

2 目 標 達 成 計 画

事業所名 愛の家グループホーム武蔵ヶ丘

作成日 令和6年4月20日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	職員の名札や、写真の掲示などが無く、名前と顔が一致しないと、ご家族からご要望いただいている。	職員の顔と名前が見えることで、ご家族様との対話が活性化し、安心感につなげたい。	玄関に職員写真を掲示。ご家族面会時には、名前を名乗ってから、日常の様子をご報告することとする。	6ヵ月
2	4	運営推進会議の参加者が少なく、ホームの近況報告の場となっている。	運営推進会議でホームの課題解決、地域の課題解決に向け検討していく。	運営推進会議の参加者を増やし、多角的な視点から意見をいただけるようにする。	1年
3	35	防火・防災訓練は行っているが、地域との協力体制は築けていない。	有事の際に備え、事業所が協力できること、地域に協力してほしいことを明確にする。	運営推進会議の時間をかつ活用し訓練を計画する。また、地域の防災訓練へも参加していく。	1年
4	33	重度化や終末期のケアについて、無資格や経験が浅い職員は特に不安を感じている。	研修を通してケアの質の底上げを図る。	『当たり前の生活』について考え方の共有や、緊急時や急変時の対応方法について明確にする。	1年
5	2	認知症専門の事業所として地域に貢献できることを検討する。	地域交流しながら、認知症の啓発に繋げる。	包括と協力しながら、地域での困りごとを解決していく。小中学校とも連携し講話などの機会を作る。	1年

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。